



## 『すべての子どもの“笑顔な未来”のために！』

どんな苦境にあっても、全ての子どもたちは自分らしい、明るい未来を手にする権利を持っています。そんな明るい未来を実現するには、子どもに関わるNPO活動の事例を学びながら、子どもの明るい未来を社会全体で考えていくことが大切です。今号では、2月26日に開催した第2回シンポジウム「すべての子どもの“笑顔な未来”のために出来ること」をテーマに登壇していただいた団体の紹介と、トークセッションの様子をご紹介します。

## ◆活動事例紹介①

岩室 晶子(いわむろ あきこ)氏：認定NPO法人ミニシティ・プラス事務局長

ドイツ・ミュンヘン市には、8月の夏休み期間3週間のみ仮設され、7歳から15歳までの子どもだけで運営される「小さな都市」があります。認定NPO法人ミニシティ・プラスは、「ミニ・ミュンヘン」とよばれるその都市を研究する「ミニヨコハマシティ研究会」を経て、2008年6月に設立されました。

団体の主な活動は、未就学児から19歳までの子どもがまちづくりをする「ミニヨコハマシティ」、そして、小中高生が大人のまちづくりに参画する「特命子ども地域アクターProject」です。

「ミニヨコハマシティ」では子どもたちが、大人にはない発想力と決断力を発揮しながら小さなまちを運営しています。一方、「特命子ども地域アクターProject」では、塾・学校・家だけを行き来する「専業子ども」となりがちな小中高生に商店街等へ行き、大人と一緒に地域の問題に取り組んでもらっています。その活動を通じて、小中高生は地域の人々との交流を深め社会性を身につけていきます。



岩室 氏



キミがいないと  
このまちは  
はじまらない

## ◆活動事例紹介②

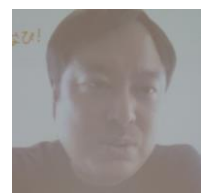
中山 勇魚(なかやま いさな)氏：NPO法人Chance For All 代表理事

Chance For Allは、「生まれ育った家庭や環境でその後の人生が左右されない社会」の実現をめざし活動している団体で、足立区、墨田区で放課後の居場所(学童保育)を運営しています。

今の小学校では、約9割の学校でいじめがおき、校内暴力が増えるなど厳しい状況にあります。その要因として、日本の子どもの自己肯定感が小学校に入ってから下がり続けているということがあります。子どもの成長に大きく影響する要因として、多様な相手と遊ぶ機会をもつ、キャンプなどの体験活動をたくさんすることなどがあります。そのことで子どもは自己肯定感が高くなります。その一方で平日一度も外遊びが出来ない小学生が8割おり、友達がほとんどいない子どもも増えているのが現状です。

もともと「あそびというのは、何か特定の行為をさすものではなく、自分の人生(時間)を自分の意志で豊かにしていくこと」で、ある意味、自己責任で自分の人生を楽しんでいくことです。子どもたち自身が自分のやりたいことにチャレンジし、自分で決め、まわりと比べず、たくさんの人とつながること、そして自分も相手も大切に思うといった考えが出来る子どもに育ててほしいと考えています。

並行して、お金がある家庭の子もそうでない子も、誰もが豊かな生活の中で幸福に生きていくための支援活動をしています。



中山 氏



## ◆活動事例紹介③

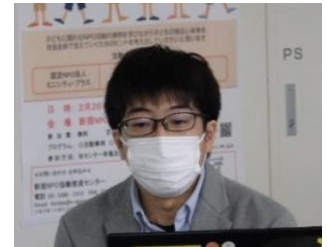
### 石垣 慧(いしがき けい) 氏 : NPO法人東京シューレ

東京シューレはフリースクールの事業を行っています。フリースクールは学校制度外のもので、いろいろなタイプがありますが、私たちは子どもの居場所、学びの場として運営しています。学校に行くのが当たり前と思っている社会の中、行けない子どもと親は精神的に本当に苦しい。不登校は年々増え続けて、クラスに1人いるのは当たり前となっています。

東京シューレは親の会から出発しフリースクールを始めました。現在4つのシューレの運営、ホームエデュケーションの支援をしております、その他に学校法人のシューレ学園があります。理念は5つあり、特に子どもの居場所であること、自分で決めることなどを大切にしています。プログラムは自由参加で、子どもたちがやりたいと言えばできます。

小学生の場合、シューレでは勉強しない子が多くいます。勉強から離れた方が心身の回復が早い傾向があります。一方で、高校生年齢になれば通信制高校と連携しているコースに入る子もいます。進路は様々で19歳や20歳で進学する子も多くいます。

私達の課題は内容・質の向上、社会的信頼などです。私達は寄附金で運営しているため、様々な支援をお願いしています。



石垣 氏



## ◆トークセッション

今回、参加していただいた団体の方々と交えてのトークセッションを行いました。

**Q1: 現在の子どもたちは、自身が感じている社会的な課題をどのように捉えているのでしょうか？ またその課題に対してどのような意識を持っているのでしょうか？**

**岩室氏 :** おそらく学校の授業で習ったのですが、小学生ながらすでに「SDGs」という言葉を知っていて、その考え方を将来のまちづくりに活かしたいと発言している子もいたりしてビックリしました。また、中・高生の中には、実際に興味を持った社会課題の活動に取り組むべく「特命子ども地域アクター」として地域の大人たちと交流し、まちの活性化のために活動している子もいます。

**Q2: 子どもたち自身は自分達の権利（人権）をどのように認識しているのでしょうか？**

**中山氏 :** 当団体では、弁護士を招いて子どもの人権について、お話をさせていただいております。また「子どもの権利条約」は学童保育の教室に掲示したりしています。文章では伝わらない部分もあるので、なるべく生活している環境で起きた出来事を例に出して説明するようにしています。自分の権利も大切だけど、他者の権利を侵害してはいけないと伝えています。

**Q3: 「SDGs」のテーマには「誰一人取り残さない (leave no one behind)」という大切なキーワードが掲げられていますが、どのように受け止めていますか？**

**石垣氏 :** 当団体は、子どもたちが希望すれば入会できるようにしています。それぞれの特性や状況に応じて、その都度お互いのコミュニケーションを取り、解決法を見出すべく皆で協力しながら対応しています。



トークセッションの様相

聴かせて  
NPO!

✧ちょっと気になるNPO団体を紹介します✧

《 NPO法人 国際青少年連合 》

“国際的感覚を身に付けた指導者養成とグローバル問題の解決を目指して”

世界90か国以上に支部を持つ国際青少年連合の合言葉は「挑戦、変化、連合」です。

青少年教育、社会奉仕、国内および国際交流、文化活動等を通して国際的な感覚を身に付けた指導者養成と、グローバル問題の実質的な解決のための取り組みを紹介します。

♪当センターで行われる「第154回市民とNPOの交流サロン」にご登壇いただきます♪

**開催日時 : 2022年 5月 12日 (木) 18時45分~20時45分**

※是非ご参加ください。

参加方法 : オンライン (詳細は<https://snponet.net>)

語り手 : NPO法人国際青少年連合

参加費 : 無料

主催・問合せ : 新宿NPOネットワーク協議会

後援 : 新宿区

【電話】03-5206-6527 【Email】hiroba@s-nponet.net

# よりよい未来の幕開けに、乾杯！



「NPOまつり2021@新宿」は3月13日、9ヶ月のロングランを経て、グランド・フィナーレを迎えました。

## ◆活動報告会

活動報告会は当日午前10時から12時まで、新宿NPO協働推進センターの5階会議室を会場とし、Zoom（オンライン）配信を組み合わせで開催しました。よりよい社会の実現にチャレンジした4団体が8つの活動について総括しました。

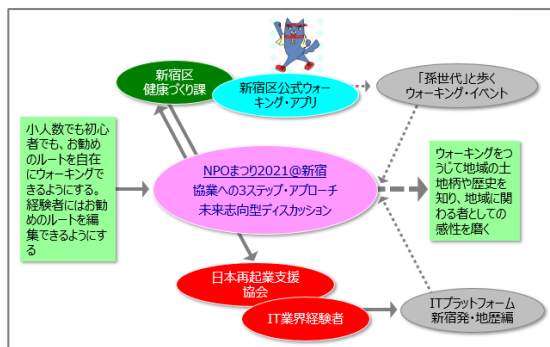
- A1. エキセントリック体操でウォーキング力をアップ！
- A3. スマホ・アプリで歩こう！新宿の魅力スポット
- A5. UDBB バリアフリーな神楽坂まちあるき
- A7. ウクレレで創る楽しい地域コミュニティ

- A2. チャレンジド・ウォーク
- A4. 震災復興サロンオンライン版
- A6. 新宿区戸塚協働復興活動2021
- A8. おいしい防災食を創ろう

発表を通じて、各団体が紆余曲折ながらも、チャレンジ活動を支援した協働サポーターや他の参加団体から寄せられたアイデアや提案をもとに活路を見出した軌跡は特に印象に残りました。

## ◆「NPOまつり2021@新宿」大賞

午後1時から表彰コンテストを行いました。午前中に報告を済ませた4団体の8チャレンジ活動に加え、24団体によるPR内容を表彰対象とし、6名の協働サポーターが選考にあたりました。「新しい時代を切り拓く先駆けとなりうる活動か」「共感が共感をよぶ活動であるか」等の観点から審査は行われ、投票の結果、「スマホ・アプリで歩こう！新宿の魅力スポット」が大賞に選ばれ、副賞10万円が授与されました。



## センター利用団体によるイベント等の情報

イベント情報は各団体のHP等に掲載されているものを紹介しています。コロナ禍のためイベントが延期や中止になることも考えられますので、詳細については各団体にお問い合わせください。

### 新宿子ども劇場

#### 「かあちゃん取扱説明書」

～劇団さんぽ～

- 【日時】2022年5月5日(木・祝) 14:00/開場13:30
- 【会場】牛込算笥区民ホール 【参加費】2,500円
- 【対象】3才以上 【問合せ】新宿子ども劇場
- 【内容】小学生に大人気の作品が舞台劇に！
- 【申込】HPの申込フォームから
- 【電話/FAX】03-5261-8696
- 【Email】[shinjyukukodomo123@gmail.com](mailto:shinjyukukodomo123@gmail.com)
- 【HP】<http://kodomogekijo.net/wp/>



### 日本エニアグラム学会

#### 「無料紹介コース(エニアグラム・ワークショップ)」

- 【日時】2022年5月12日(木)、6月9日(木)、7月14日(木)いずれも 20:00～21:30
- 【参加方法】オンライン(Zoom)
- 【参加費】無料
- 【対象】エニアグラムに興味がある方
- 【内容】自己開示を通して自分に向き合ってみませんか？
- 【問合せ】日本エニアグラム学会
- 【電話】03-6855-8108 【FAX】03-6882-1704
- 【HP】<http://www.enneagram.ne.jp/>



### 新宿区民活動支援サイト「キラミラネット」をご利用ください

新宿区を拠点に行われている地域活動や社会貢献活動、趣味、サークル活動など、身近な地域活動の情報を一堂に集め、発信するWEBサイトです。現在、WEB会員を募集しています。

(登録料は無料です)

URL : <http://shinjuku.genki365.net/>

問合せ：新宿区地域振興部  
地域コミュニティ課

【電話】03-5273-3872

【FAX】03-3209-7455



### 掲載募集 <イベント情報/ボランティア募集など>

◆対象期間：2022年5月25日(水)～2022年6月30日(木)

◆募集締切：2022年4月27日(水)

◆対象団体：当センター登録団体、一般利用団体

◆掲載件数：最大5件（1団体1件まで掲載できます。応募が多い場合は、当センターまたは新宿区内のイベント・登録団体のイベントを優先させていただきます。）

◆申込方法：タイトル、日時、場所、参加費、問合せ先を、新宿NPO協働推進センターまで、FAX又はメールにてご連絡ください。

# センターからのお知らせ



## 【NPO入門講座】

～さあ、NPO活動をはじめましょう！～

講座

【日時】5月17日（火） 18:45～20:45

【内容】NPOは日本語では特定非営利活動団体と訳されます。そもそも、『特定非営利』ってなんでしょう？また、財源はどうしてるの？などなどNPOに関するいろいろな疑問に答えながら基礎知識をわかりやすくお話しいただきます。また、社会貢献のためのいろいろな団体の特徴を知ってご自身の活動に役立つ情報を身に付けていただきます。

【講師】手塚 明美 氏（認定NPO法人藤沢市民活動推進機構 理事長）

【参加方法】当センター 501会議室

【会場定員】20名 【参加費】1,000円(資料代)

## 講座 【NPO設立手続き講座】

～NPOを設立するための手続きを学ぶ～

【日時】5月24日（火） 18:45～20:45

【内容】NPO法人を設立するためには、設立の趣旨、運営方針を定めた定款等、法律に基づいた書類の作成や手続き等が必要になります。本講座ではNPO経験がある弁護士を講師にお迎えし、設立までの様々な不安を解消していきます。

【講師】瀧口 徹 氏

（BLP-Network 副代表・弁護士）

【参加方法】当センター 501会議室

【会場定員】20名 【参加費】1,000円(資料代)

## 講座 【NPO組織運営講座】

～NPOの組織・運営について学ぶ～

【日時】5月31日（火） 18:45～20:45

【内容】組織を母体としてミッションに立ち向かう民間非営利団体としてのNPO。その運営には外してはいけな重要なポイントがあります。本講座では、適正、適切、効率的で、共感を生み出すNPOの組織運営について、分かりやすく学びます。

【講師】手塚 明美 氏

（認定NPO法人藤沢市民活動推進機構 理事長）

【参加方法】当センター 501会議室

【会場定員】20名 【参加費】1,000円(資料代)

※オンライン受講もあります。詳細はホーでご確認ください

★参加ご希望の方は、電話、FAX、メールにて、下記お問い合わせ先へご連絡ください。

★新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、講座・イベントを延期又は中止する場合がございます。

最新情報等につきましては、当センターHPをご参照ください。【URL : <https://snponet.net/>】

【申込フォーム】

《オンライン参加用》 《会場参加用》



情報・お問い合わせ

TEL : 03-5386-1315 FAX : 03-5386-1318  
Email : [hiroba@s-nponet.net](mailto:hiroba@s-nponet.net) URL : <https://snponet.net>  
Facebook : <https://www.facebook.com/shinjuku.npo.center>

アクセス

- 〈バスでお越しになる場合〉（いずれの停留所からも徒歩で4分）
- ・各線 新宿駅 西口より関東バスで「小滝橋」下車（乗車時間10分前後）西口地下より標柱番号12・14を上った乗場から出るバス（すべて）
  - ・各線 高田馬場駅 早稲田口より都バスで「小滝橋（郵便局前）」下車（乗車時間5分前後）早稲田口を出て目の前、高架下の乗場
- 〈最寄駅から徒歩でお越しになる場合〉
- ・東京メトロ東西線 落合駅、西武新宿線 下落合駅より徒歩12分
  - ・JR山手線・東京メトロ東西線・西武新宿線 高田馬場駅、JR中央線 東中野駅・大久保駅、都営大江戸線 東中野駅・中井駅より徒歩15分

作成&発行

新宿区立 新宿NPO協働推進センター  
指定管理者：一般社団法人 新宿NPOネットワーク協議会  
（〒169-0075 新宿区高田馬場4-36-12）  
編集：嶺村 富士雄 吉田 定信 月岡 英人 國府田 明子 林 幸靖  
太田 美穂子 中嶋 秀樹 関根 聡史



新宿NPO協働推進センターは、社会貢献活動団体のネットワークづくりの拠点施設です！  
センターでは、社会貢献活動団体への施設の貸出しの他、相談や情報提供、講座等、さまざまな事業を実施しています。